

瞳を輝かせて

Brilliant
Eyes



▶▶▶プロフィール

たけうち・てっぺい 昭和51年生まれ。三好スイミングアカデミートライアスロン倶楽部所属。コーチとして若手の育成にも励む。趣味は神社仏閣巡り、読書、野生動物の観察。現在、会員数およそ150人の倶楽部では新規メンバーを随時募集中。

▶連絡先＝三好スイミングアカデミー
☎(32)3200 FAX(32)3033

トライアスロンは人生の縮図
第21回長良川国際トライアスロン大会優勝

竹内 鉄平さん(三好上)

競

技人口は現在およそ20万人といわれるトライアスロン。スイム(水

泳)、バイク(自転車)、ラン(ランニング)の3種目すべてが有酸素運動のこの競技は、健康ブームから人気も高まり、日本のトライアスロン界は現在急速に発展しています。今回は8月6日に岐阜県海津市で開催された第21回長良川国際トライアスロン大会で昨年に続き2連覇を達成した竹内鉄平さんをご紹介します。

これまで多くの大会で優秀な成績を収めてきた竹内さん。連覇の懸かった今回の大会では、目標の2時間を切る1時間59分10秒という好記録でゴール。「2連

覇できて本当にうれしいです。いかに楽に動くかを意識し、力むことなく序盤から自分のペースを維持できました」と振り返ります。

トライアスロンをやっていた父親の姿を見て育ち、小学校から水泳を続けていた竹内さんが自分もやってみようとトライアスロンの世界に入ったのは大学生のころ。「3種目すべてが終わるまで結果が分からないところにひかれました。わくわくするような冒険心がわいてくるんです」とその楽しさにたちまち魅せられたそうです。実業団に4年間所属した後、現在コーチを務める三好スイミングアカデミートライアスロン倶楽部へ。「多くの人たちと交流しながら、自分で考案したトレーニング法を仲間にも伝え、自然を肌で感じられるトライアスロンの魅力や誰でもできることを伝えていくことが自分の役割です」と話します。また「トライアスロンには心・技・体のすべてが必要」と普段のトレーニングにも気を使います。毎日偏らないよう3種目の中から2種目を組み合わせる練習を行ったり、食生活に気を配ったりします。特に食事の面では家族の協力の大きさを実感するそうです。

「トライアスロンは人生の縮図。先が遠くても目の前の目標を一つ一つクリアしてゴールした時にはすごく感動します」とトライアスロンの魅力を話す竹内さん。日本代表として出場する11月にオーストラリアで開かれる世界選手権に向けて、さらに大きな目標達成に意欲を燃やします。

おめでとう おたんじょうび 9月

「ちっちゃなお母さんだよ」

元気いっぱい体を動かすことが大好きなまーちゃん。お父さんがごく力強いにも上手に乗れるんだよ。生後2カ月になる妹の麻琴ちゃんのお世話やお母さんのお手伝いができるまーちゃんに「何にでも挑戦して、元気ですてきな女の子になってね」とお母さん。

永田 愛実ちゃん(明知上)

父・勝裕さん 母・順子さん
平成15年9月1日生



「ペントのお世話ですね」

家で飼っているカブトムシや金魚のお世話が上手にできるそうたくん。最近乗れるようになった三輪車で大好きな咲希お姉ちゃんと公園へ行くよ。みんなに自分のお菓子を分けてくれる優しいそうたくんに「我慢強く内面のすてきな子になってね」とお母さん。

高原 創太くん(三好丘おおば)

父・哲さん 母・麻衣子さん
平成15年9月6日生



出場者募集

- ▼【11月のお誕生日コーナー】
- ▼応募期間＝10月2日から4日まで
- ▼対象＝11月生まれで3歳未満の児
- ▼応募方法＝広報情報課へ電話 ☎(32)8357
- ※9月生まれの応募は、18人でした。

広報クイズ

問 ある法則に従って1から25までの数字が並んでいます。マスから抜け落ちたうちで①から④に入る数字は何でしょうか。

13	①	15	16	1
	23	②	17	
11	22	25		3
	③	20	19	4
9		7	6	④

【応募方法】①答え(例①5②19)②郵便番号③住所④氏名⑤年齢⑥電話番号⑦広報みよしに対する意見、感想を記入し、はがき、ファクス、または電子メールで広報情報課へ送りください。正解者の中から抽選で10人に、図書券500円分をプレゼントします。

【あて先・送信先】

はがき…〒470-0295

三好町役場広報情報課(住所の記入不要)

ファクス…☎(32)2165

電子メール…☒kotojoho@town.aichi-miyoshi.jp

【締め切り】9月11日(月)必着

【8月号の正解と当選者】こっほつみよしをみよつ(下表はプッシュホンのボタン。上の番号に対応する文字を当てはめる)(全55通正解54通)石川則子、稲垣ゆき子、小野田聡、加藤朋子、加藤晴彦、酒井光代、高島ちよみ、富田信子、西田奨、深谷有里(敬称略)

※ご応募いただいた個人情報、抽選以外の目的では使用しません。抽選後は破棄します。



お誕生日コーナーの応募者の中で希望する人は、お子さんの写真をひまわりネットワーク「みよしTODAY」の番組の中で紹介します。

草の根の交流を深めたい

町民海外(中国)派遣団結団式

町民海外(中国)派遣団結団式が7月29日、サンアートで行われました。これは町民が外国を訪問し、その国の人や文化に直接触れることで国際交流を図ろうと、平成8年度から実施しているもの。式では久野知英町長が団員11人に委嘱状を手渡した後、一人ひとりが「草の根の交流を深めてきたい」など抱負を語りました。派遣団は訪問都市に関する研修を実施後、9月5日から7日間の予定で中国へ出発します。



いつかまたこの場所へ

中・高校生ボランティア教室

中学生と高校生を対象に、ボランティア活動に理解を深めてもらうと8月2日と4日、中・高校生ボランティア教室が開かれました。8月2日には高校生2人がすみれ保育園を訪問。園児たちとお絵描きをしたり、花びらから色水を絞り出したりして、楽しいひとときを過ごしました。参加した高校生は「思っていたより子どもたちがいろいろなことができるのに感心しました。将来は保育士になりたいです」と夢を膨らませていました。



おいしく焼き上がったかな？

サマースクール「親子でパンを作ろう」

サマースクール「親子でパンを作ろう」が8月3日、明越会館で開かれました。これは夏休みの期間に、小学生に親子で、普段なかなかできないような体験をしてもらおうと開催された講座の一つ。講師の岡本恵美子さんの指導の下、10組の親子がパン作りに挑戦。パン生地で動物や花など、自分の好きな形をつくり焼き上げました。最後に「自分で作ったパンは、格別おいしい」と皆自信作のパンをほおぼっていました。



地域の防犯力を高めよう

防犯研修会(三好上)

多発する自動車盗難犯罪を防止しようと8月6日、防犯研修会が三好上公民館で開かれました。参加者およそ30人は自動車のナンバプレートへ防犯ネジの取り付けを実践。自動車や部品の盗難被害に遭わないための注意事項も説明され、皆防犯意識を高めていました。豊田警察署生活安全課の菅浦合和十警部補は「できることから行って、犯罪が起きにくい環境をみんなで作っていきましょう」と呼び掛けていました。



舞台裏の探検って面白い

バックステージツアー(サンアート)

子どもたちにサンアートの舞台の裏側を知ること文化芸術に興味を持ってもらおうと8月8日、バックステージツアーが開催されました。午前と午後の2回行われ、合わせて27人が参加。大ホールの舞台の仕組みや照明室、音響室など、普段見ることのできない場所を見学しました。参加者の一人は「舞台照明を調整する機械を使って、実際に舞台照明の色を変える操作ができて、とても面白かったです」と満足そうでした。



楽しくカヌーポロを体験

カヌーポロに親しむ集い

町民にカヌーポロの楽しさを知ってもらうと7月30日、カヌーポロに親しむ集いが保田ヶ池カヌーポロ競技場で開かれました。カヌー初心者も含む小学生から大人まで31人が参加。パドルのこぎ方やカヌーの乗り方などの基本動作、カヌーポロのルールの説明を熱心に聞いていました。その後、参加者全員でカヌーポロの試合を体験。男の子の一人は「だんだん慣れて楽しくなってきました」と笑顔でボールを追い掛けていました。

